

# これまでにチオプリン製剤 (商品名 アザニン、イムラン、ロイケリン)の治療を受けた 潰瘍性大腸炎患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

チオプリン製剤（アザニン、イムラン、ロイケリン）は難治性の潰瘍性大腸炎患者さんのステロイド離脱や寛解維持を目的として使用されています。しかし、副作用のために内服継続が困難な患者さんも少なからず存在することが知られています。そこで、難治性の潰瘍性大腸炎患者さんの今後の治療に役立てることを目的として、当院でチオプリン製剤による治療を受けた患者さんの治療経過や副作用を調べる臨床研究を計画しました。そのため、過去にチオプリン製剤の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。以下の内容を確認してください。

○この調査研究は伊勢崎市民病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

倫理委員会承認後 ～ 平成30年11月4日まで

対象調査期間

平成26年1月1日 ～ 平成29年12月31日まで

○今回の調査研究の対象はこれまでにチオプリン製剤の治療を受けた患者さんのカルテです。

○過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は伊勢崎市民病院に帰属し、あなたには帰属しません。

○この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

## 【問い合わせ先】

伊勢崎市民病院 内科 診療部長

研究責任者：増尾 貴成

T E L : 0270-25-5022(代) F A X : 0270-25-5023(代)